

各位

株式会社ディノス・セシール

## 弊社「セシールオンラインショップ」への不正アクセスと お客様情報流出の可能性に関する調査結果のお知らせ

弊社通販サイト「セシールオンラインショップ」において、“なりすまし”による不正アクセスが発生した件に関する外部機関（TIS 株式会社）の調査結果について、6月8日に途中経過をご報告させていただきましたが、このたび調査が終了いたしましたので、以下の通り最終のご報告を申し上げます。

記

### 1. 本不正アクセス要因に関する調査結果（最終）

#### 《不正アクセス概要》

弊社運営の「セシールオンラインショップ」において、6月2日（土）に複数の中国のIPアドレスより、メールアドレス・パスワードを使った不正アクセス1,938件が発生しました。そのうち不正ログインされた490名のお客様情報が第三者に閲覧された可能性があり、また、不正アクセス全件である1,938件のメールアドレスが、「セシール」にご登録中のお客様IDと一致することが判明しました。

#### 《今回の不正アクセス要因等》

外部機関による最終調査結果によって判明した要因は、すでに6月8日の第2報にてご報告の通り、弊社からお客様のメールアドレスが流出したのではなく、「セシールオンラインショップ」の新規顧客登録申請時の二重登録防止機能を悪用した、リストの「スクリーニング」によるものでした。

-外部機関によると今回の不正アクセスの手段は、以下の通り考えられるとのことです。

- ① 外部で不正に入手したリストのうちメールアドレスを用いて、弊社ECサイトにて「新規顧客登録申請」を行う。
- ② すでにご登録のあるメールアドレスでは二重に登録できない機能を悪用し、登録済みのメールアドレスであることを確認。
- ③ 弊社ECサイトで登録済みと確認ができたメールアドレスでリストを生成し、外部で不正に入手してあったパスワードにより不正ログインを試行。

-上記の根拠としては以下の通りです。

- ① 6月2日（土）午前0時頃から、最終的に388,600件（※）と通常以上の新規顧客登録申請があった。
- ② うち11,878件（※）については、すでにお客様登録があったため新規顧客登録はできなかった。
- ③ 6月2日（土）午前10時頃から不正アクセスを受けた1,938件全てが上記11,878件に含まれていた。  
（※上記の数字については6月8日に第2報で発表したものから、調査範囲を不正アクセスが認められた特定の中国のIPアドレスに加え、中国全土に広げたところ、新たに判明した件数を含む、最終調査の結果です。）

また、490件の不正ログインにより第三者に閲覧された可能性があるお客様情報は、すでに公表した氏名、所有ポイント数に加え、外部機関の調査により、通常は閲覧できませんが、一定の操作を行うとお客様番号（暗号化）、生年月日、性別、郵便番号、会員ランクの閲覧が可能であることが判明しました。

### 2. お客様への対応について

- ・不正ログインされたお客様490名に対しては、本件発生後速やかにログイン機能停止及び第1報にて状況をご説明。さらに新たなお客様情報の項目に関する閲覧可能性についてもご連絡。
- ・不正ログインには至らず不正アクセスのみを受けた1,448名のお客様、および今回の調査で明らかになった攻撃者である第三者がスクリーニングによって保有していると思われる、残り9,940件のお客様に対して、本件経緯及び注意喚起をご連絡。

### 3. 再発防止策について

- ・新規会員登録の悪用を識別し、遮断する仕組みをシステム構築（すでにシステム稼働済み）。
- ・生年月日、性別、郵便番号が閲覧できないように改修（すでに改修済み）。
- ・パスワード強度が弱いお客様への個別の注意喚起を強化。

お客様にはご心配・ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。また、今回のことを厳粛に受け止め、さらなるセキュリティレベル向上策の検討・実施や、併せて、一層の監視体制の強化を図ってまいります。

<本件に関するお客様からのお問合せ先>

セシール コンタクトセンター 0120-70-8888（受付時間：午前9時～午後9時）

<本件に関する報道機関からのお問合せ先>

株式会社ディノス・セシール 広報室 菅谷、本條 Tel：03-6743-1114

以上